別紙（参考様式）

令和7年度　体育に関する指導改善計画

廿日市市　立　阿品台　中学校

令和6年度の重点課題

【男女】
○新体力テストの総合評価におけるA,Bの割合が、全体的に低い傾向にあった。
【男子】
○「握力」「長座体前屈」「50m走」で県平均かつ全国平均より低い。
【女子】
○「立ち幅跳び」以外の種目で、県平均かつ全国平均より低い。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

【体育の授業で行う取り組み内容】
○授業の導入で、体力を向上させる準備運動を行った。
○授業の導入で、遊びの要素を取り入れた運動を行い、楽しい雰囲気で授業を行えるようにした。
○陸上競技の単元で、股関節周りのトレーニングや可動域を広げるストレッチを行った。
○グループ活動を積極的に取り入れ、ICT機器を活用することで、仲間と運動する楽しさや、自分の動きを分析する視点で授業を展開した。

【体育の授業以外で行う取組内容】
○文化・体育委員の活動として、昼休憩のボールの貸出を実施した。
○文化・体育委員の活動として、「外で遊ぼうウィーク」を実施し、昼休憩の運動の充実を図った。
○新体力テストの結果から、自分の弱点となっている体力を知り、改善するための運動を考え長期休業中の課題として取り組んだ。

令和7年度新体力テストの結果　県平均値（令和6年度）・全国平均値（令和5年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	25.12	23.85	39.96	52.24	72.53		8.73	193.45	19.19	37.85

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	22.25	20.14	44.69	47.26	40.98		9.05	172.29	11.58	45.17

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果　県平均値（令和7年度）・全国平均値（令和6年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	25.12	23.85	39.96	52.24	72.53		8.73	193.45	19.19	37.85

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第2学年	22.25	20.14	44.69	47.26	40.98		9.05	172.29	11.58	45.17

県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	66.67	22.03	7.91	3.39

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	59.65	27.19	3.51	9.65

学校独自の意識調査

重点課題

情意面での課題

○運動やスポーツをすることが嫌い、やや嫌いと答えた生徒が、男子では11.3%、女子では13.16%いる。

体力面での課題

【男子】
○すべての種目で、県平均値、全国平均値を下回っている。
【女子】
○「反復横跳び」「立ち幅跳び」以外の種目で、県平均、全国平均を下回っている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○授業の導入で、体力を向上させる準備運動を行う。
○各種目に関連する運動遊びを取り入れ、楽しさを味わえるようにする。
○体力の要素や体力の必要性を学ばせ、補強運動では単元によって高まる体力要素を意識させながら取り組ませる。

体育の授業以外で行う取組内容

○文化・体育委員の活動として、昼休憩のボールの貸出を実施する。
○文化・体育委員の活動として、「外で遊ぼうウィーク」を実施し、昼休憩の運動の充実を図る。
○新体力テストの結果から、自分の弱点となっている体力を知り、改善するための運動を考え、長期休業中の課題として取り組む。

令和8年度の重点目標値

男女ともに、県平均値、全国平均値を上回る種目を増やす。